

多摩市自治連合会「地域力活性化推進事業」

団体名称	多摩市自治連合会
事業名	地域力活性化推進事業
助成対象事業区分	地域の課題へのチャレンジ事業
事業実施期間	平成21年10月15日～平成22年3月31日

町会・自治会の概要

団体名称	多摩市自治連合会	設立年月日	昭和 40 年 6 月
構成団体数	109 団体 ・自治会/町会 60 団体 ・自治会連合組織 1 団体 ・住宅管理組合 48 団体 (平成 22 年 3 月末時点)	構成世帯数	約 28,550 世帯 (平成 22 年 3 月末時点)

【事業の概要】

- ・多摩市内で自治活動に取り組んでいる自治会・町会・管理組合の実態について分析を行った多摩大学総合研究所より講師を招き、分析結果に基づく報告会を実施した。
- ・自治会・町会・管理組合の分布状況を共有化するために、分布図を作成し、配布した。
(本事業は現在、多摩市自治連合会で把握している 190 団体を対象に実施するが、分析結果及び市内分布図については、今後新たに結成される自治会・町会・管理組合の活動支援にも活用していく予定)

多摩市自治連合会は、多摩市内で自治活動を行っている自治会・町会、住宅管理組合により組織された団体で、自治会・町会 60 団体、自治会の連合組織 1 団体、住宅管理組合 48 団体、あわせて 109 団体が加入している。多摩市自治連合会で把握している多摩市内の自治会・町会、住宅管理組合 190 団体のうち、57%が加入している状況である。

一般的に、自治活動を担う組織というと、自治会や町会が挙げられるが、多摩ニュータウン地域では、自治会を結成せずに住宅管理組合が主体となって、自治活動を行なっている地域がある。このことが、多摩市自治連合会の構成団体に、住宅管理組合を含んでいる理由であり、大きな特徴でもある。

助成を活用する取り組みに至った背景、問題意識等

多摩市の年齢構成は、65歳以上が20.18%、70歳以上が7.54%程度であり、高齢化率は決して低くはない。これに加え、価値観の多様化などに伴う自治会・町会への未加入者の増大など、自治会・町会の運営においては、様々な課題が生じていた。

多摩市自治連合会では、多摩市域で自治活動を行っている団体の連合組織として、様々な活動を進めてきていたが、近年の自治会等を取り巻く課題に対し、「有用な事業を展開出来ているだろうか」という問題意識を抱えており、役員会などの場において、実態を把握するための調査の実施を検討していた。

このようななか、多摩大学総合研究所より、多摩市内で自治活動を行っている団体の実態を調査したいとの話があった。結果の分析は各々で行うこととし、まずは、共催という形でアンケート調査を実施することとした。

アンケート調査の結果を分析したところ、課題が表面化されるとともに、各団体が同じような課題を抱えていることが判明した。この結果を踏まえ、結果や課題を共有化し、今後の活動に繋げていくために、多摩市内のすべての自治会・町会、住宅管理組合を対象とし、アンケート調査の分析結果の報告会を開催することとした。

事業を実施する上での問題点、創意工夫を行ったところ

報告会を、客観的な視点から分析した内容の方が良いだろうとのことで、多摩大学総合研究所の分析結果をベースに行うようにしたこと。そして、参加者が話を聞いているだけの状態にならないように、ワーキンググループ形式を採用し、自己紹介や近況報告等の時間を設け、参加者同士による意見交換が活発に行われようようにしたことなどが、工夫した点として挙げられる。

事業そのものは、順調に進めることができ、実施する上での問題点はなかったが、報告会に参加された団体が見込みよりも少なかった。PRの仕方については、若干、工夫する余地があったと感じている。

事業の取り組み、地域への波及効果

事業を通じ、以前から感覚として捉えていた役員の高齢化や担い手不足、加入率の減少などが数値として明らかになるとともに、これらの課題は、自治会・町会活動を行なっていく上で、共通の課題となっていることを、改めて認識することが出来た。報告会の場での他団体との交流や、配布したエリアマップをきっかけに、新たな連携が構築されるなど、新たな取り組みが地域で始まっている。

東京都による助成が役立った点

今後の活動に繋がる有意義な事業を実施することが出来たが、加入団体からの分担金をベースにした毎年の限られた予算のなかで、このような事業を実施することは非常に困難な状況であったため、本助成制度が非常に役に立った。

■多摩市の自治会・町会・管理組合を網羅したエリアマップ■



■多摩市の自治会・町会・管理組合実態調査 結果報告書■



今後の助成事業の活用

本助成事業を行なったことにより、地域の課題が明確になるとともに、団体間の交流の必要性を強く感じた。多摩市自治連合会としては、このような交流の場を積極的に設けていきたいと考えている。

本事業により得た成果を生かし、これからの地域の取り組みに役立てていきたい。